

「思い立ったら」ではなく
計画を立てて掃除しよう

大掃除をする前に、ごみ集積場所にいつ出したらいいのか確認しておきましょう。12月31日(金)～1月3日(月)の期間は全市域で収集を休業します。休業の前後はごみの量が増加し、収集に時間がかかることも。例えば、大掃除の日を1週間早めたり、生ごみ以外の不急のごみは年明けになってから出したりするなど、計画的な排出に協力をお願いします。

また、ごみ集積場所に一度に出せる量は可燃ごみ・不燃ごみどちらも20kgまでです。

なお、ごみ処理施設の休業期間は右上表のとおり。ごみの種類別に搬入先を確認し、事前に連絡してから持ち込んでください。自己搬入する場合も、ごみ集積場所に出すごみと同様に分別をお願いします。

●リサイクル庫(紙・衣類等)

各施設の休業期間中は利用できません。けやきウォーク前橋(文京町二丁目)と南消防署は年末年始も利用できます。



ごみ処理施設の年末年始休業日		
ごみ種別	施設名	休業期間
可燃ごみ	六供清掃工場 (☎027-224-0130)	12月31日(金)～
不燃・粗大ごみ・資源ごみ	荻窪清掃工場 (☎027-269-0621)	1月3日(月)
	富士見クリーンステーション (☎027-230-5300)	

※受付時間は8時30分～11時45分と13時～16時30分(12月30日(土)は16時まで)

家庭ごみ1日当たり200kg以下は無料、200kgを超えると10kgごとに180円かかります。

※草木類(長さ50cm×太さ4cm以内)は六供清掃工場と荻窪清掃工場のみ搬入できます。

※プラ容器、ガラスびん、ペットボトルは荻窪清掃工場のみ搬入できます。

●使用済小型家電回収ボックス

各施設の休業期間中は利用できませんが、ベイシア電器前橋モール店(上泉町)・前橋みなみモール店(鶴光路町)、ガーデン前橋(小屋原町)のみ年末年始も利用できます。ベイシアふじみモール店(富士見町原之郷)は、1月1日(土)は利用できません。

また、宅配便回収も利用できます。費用はパソコンが含まれていれば原則無料で、希望日時に自宅から回収します。リネットジャパンリサイクルホームページから申し込んでください。



●廃食用油回収ボックス

各施設の休業期間中は利用できません。

●犬・猫などの死体の収集依頼

12月29日(水)から1月3日(月)までは、市役所当直(☎027-224-1111)へ連絡してください。ペットは有料です。

できる限りごみを減らして
年末年始のごみ出しは計画的に

☎ごみ減量課 ☎027-898-6272

年末年始はクリスマスや忘年会、お正月などで、普段よりも少し豪華な食事をする機会が増えるのでは。また、連休で在宅時間も増え、大掃除に力を入れようと思っている人も多いのではないのでしょうか。そのような時に役立つ、ごみを減らすコツや正しい分別のポイントをおさらいします。

食品ロスを未然に防止!
その量、食べ切れますか?

年末年始は食品ロスが発生しやすい時季。できる限り食品ロスを減らすために、次のことに注意してください。

- 1 すぐに食べるものは、賞味期限や消費期限が近いもの(割り引きシールが貼られている物や手前に置いてある物など)から選ぶようにする
- 2 外食をするときは食べきり協力を積極的に利用する
- 3 賞味期限まで余裕があり食べきる自信がないレトルト食品などは、フードバンクまえばしに寄付する
- 4 残飯やお茶の出がらしなどは、段ボールコンポストで堆肥にする。

※食品ロスとは、まだ食べられる食品が廃棄されてしまうことをいいます。

- 4は土壌改良材(母材)と説明書を市役所ごみ減量課で配布しています。段ボールコンポストの使い方の主な手順は次のとおりです。



手順1 段ボール箱に母材を入れ、水を加えて混ぜる(手で握って固まる程度)。



手順2 1日当たり500g程度の生ごみを入れてよく混ぜる。混ぜ終わったら山型にする。



手順3 3ヵ月程度で分解が進まなくなるので、堆肥として使う分を取り分け、残りは1～2ヵ月熟成させ、新たな母材と混ぜて、再利用する。

食べきり協力店



このロゴやイラストが食べきり協力店の目印です



- 3の寄付はフードバンクまえばし(大手町二丁目18-7)か、前橋総合運動公園やしんしん大渡温水プール、市内の一部郵便局にも食品回収ボックスを設置しています。



黒澤「昨年5月のコロナ禍にももらった手紙や、収集時のお礼の言葉など、とても励みになっています。ありがとうございます」
柳原「12月はたんの奥に眠っていた衣類や物置にしまっていたおもちゃなどがよく出ます。おもちゃを出す時は、中に電池を入れたままにしているか改めて確認してください。もしもリチウムイオン電池が混入していると、圧縮時の衝撃で発火するので非常に危険です」
黒澤「この時勢、マスクのごみも多いです。ごみ収集車で圧縮する時にゴミ袋が破裂することがあります。マスクを小さいポリ袋などでまとめてから捨ててもらって、回収が非常にスムーズで安心です。協力をお願いします」



インタビュー
西部清掃事務所・自動車運転転技士

柳原 信夫

黒澤 隆成